

第13期

報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

特種東海製紙株式会社
TOKUSHU TOKAI PAPER CO.,LTD.



証券コード 3708



代表取締役社長
松田 裕司

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患または影響を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、ここに当社第13期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の報告書をお届け申し上げます。

当事業年度の経営環境は、産業素材事業では段ボール原紙の販売数量の減少、環境関連事業では台風の影響等に伴うリニア新幹線関連の工事の遅延のほか、パルプ市況悪化に伴う輸出パルプの販売数量減少などの影響により、非常に厳しい経営環境となりました。

そのような中、産業素材事業では日本製紙(株)との段ボール原紙およびクラフト紙に係る合併事業の成果や工場におけるコストダウンを図り、特殊素材事業でのガラス合紙、生活商品事業での家庭紙で営業努力による堅調な販売を確保するなど、当社グループの各事業において予想

を上回る成績を収め、経常利益においては過去最高益を更新しました。

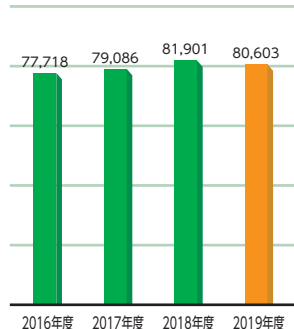
また、当事業年度をもって2017年度からの3か年計画、第四次中期経営計画「NEXT10～次なる成長 次なる挑戦～」が終了しました。新型コロナウイルスの影響により、特殊素材事業では国内向け新商品の拡販計画が遅延したり、海外向け新商品の上市予定が延期することとなりました。また、環境関連事業でも当期間中に予定していた工事の延期などが大きく影響し次期中期経営計画に持ち越しとなる項目も生じました。しかしながら当社グループとしましては、第四次中期経営計画を準備期間と捉え、次の第五次中期経営計画では準備に基づいた実績と成果を上げていくことを課題とし、既存事業のほか、社会のニーズに対応した新商品開発、環境関連事業などの製紙以外の新たな事業領域にも挑戦してまいります。

当社グループは「技術と信頼 (Technology&Trust)」を基に、他社とは差別化された技術と品質へのこだわりを持った魅力ある製品を提供し、さらに持続可能な社会への責任を果たし、長期目標である売上高1,200億円、営業利益100億円の達成を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

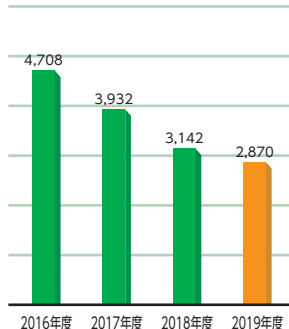
売上高

(単位：百万円)



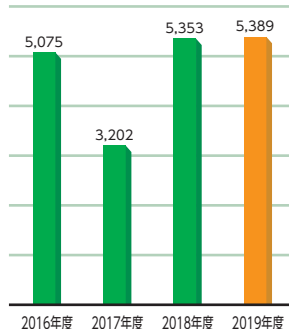
営業利益

(単位：百万円)



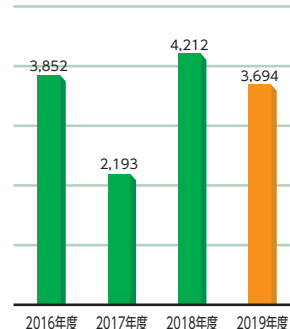
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)



●産業素材事業

段ボール原紙およびクラフト紙事業における日本製紙(株)との提携シナジーの確立や新東海製紙(株)の堅調なパルプ生産、バイオマスボイラー等のエネルギー効率の向上などの取組により、さらなるコスト競争力と品質を追求し基幹工場としての存在感を高めました。ひきつづき増産体制の確立や設備面での強化を図り、さらなる品質とコスト競争力向上を目指してまいります。



バイオマスボイラー

●特殊素材事業

液晶テレビ等のパネル製造用途のガラス合紙は、ディスプレイ技術の進化に適した継続的な品質改良に努め世界シェアの向上に繋がりました。また、ファンシーペーパーは厳しい販売環境にありながらも海外向け製品の販売拡大や既存の分野以外のパッケージ分野でのシェア拡大に向け、主力商品のタントのラインナップ拡充を行いました。



ファンシーペーパー-TANTが全200色に

●生活商品事業

ペーパータオル分野では、古紙の使用や強度と水解性を併せ持つ環境対応製品、既存製品の強度や伸縮性をさらに高めた高機能製品など機能性の付加と品質向上を図り差別化に注力しました。ラ



化繊混抄紙(クレープ紙)

ミネート分野でも、生分解性素材を利用した製品など環境対応型商品の開発を進めています。また、グループ会社の(株)トライフと特種メーテル(株)は経営の効率化を図るため(株)トライフを存続会社として2020年4月1日付で合併しました。

●環境関連事業

自然環境活用分野では、2020年4月1日付で当社南アルプス社有林等に係る事業を分割し当社グループ会社として「十山(株)」を設立しました。ユネスコエコパークにも登録された南アルプスの広大な自然を守り、社有林の環境を活かした環境事業や新商品の展開を計画しております。また、社有林内に豊かな自然環境を活かしたウイスキー製造を目指して「井川蒸留所」の建設を進めており、2020年7月より製造開始を予定しています。資源再活用分野では、新たな事業領域の拡大を目指し、リサイクルビジネスの強化を目的として2020年1月に一般および産業廃棄物の収集運搬、処分、建物解体を事業とした(株)駿河サービス工業の子会社化を行いました。また、(株)レックスにおいて、産業廃棄物のうちリサイクルが困難な古紙および廃プラスチック類を主原料としたRPF製造工場の新設や島田工場において設備の改良を行い、さらにRPF燃料の増産体制を強化し、廃プラスチックの有効利用促進を図り環境への貢献を目指しております。



大自然に抱かれた井川蒸留所



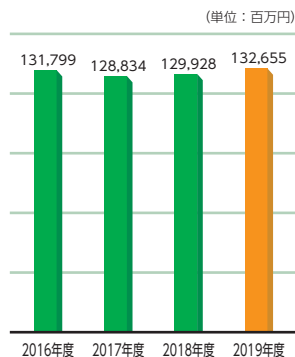
駿河サービス工業

連結数値目標と実績の対比

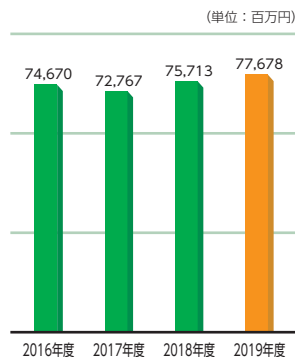
	目標値 (2020年3月期)	実績 (2020年3月期)
売上高	850億円	806億円
営業利益	55億円	29億円
営業利益率	6.5%	3.6%
ROE	5.0~6.0%	5.2%

連結財務ハイライト

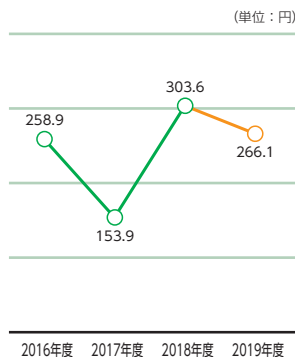
総資産



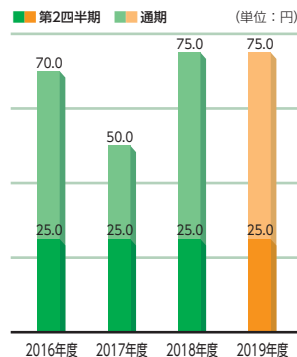
純資産



1株当たり当期純利益

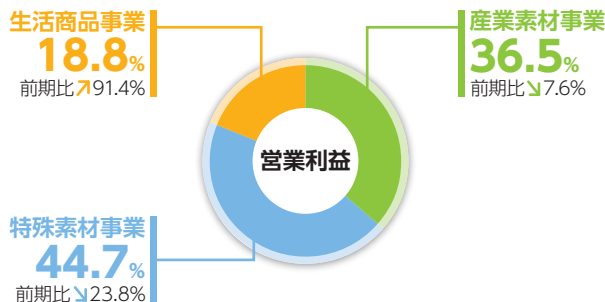
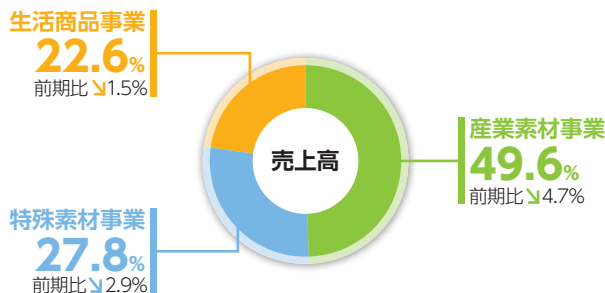


配当金の推移



(注) 1株当たり当期純利益・配当金は、2016年10月1日実施の株式併合の影響を考慮したものです。

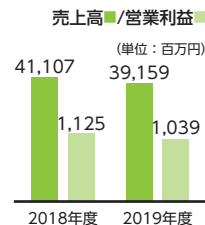
セグメント別構成比率



セグメントの概要

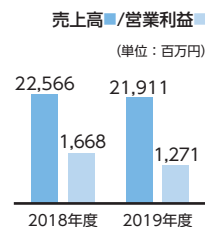
産業素材事業

- 主力製品である段ボール原紙およびクラフト紙は、日本東海インダストリアルペーパーサプライ(株)向けの売上が減少。
- 利益面につきましては、パルプの外販価格低下の影響等により減益。



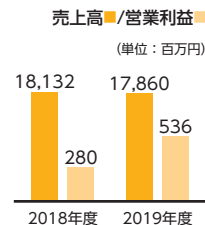
特殊素材事業

- 特殊機能紙は、海外向け製品販売の順調な推移、消費税引上げに伴う影響緩和策関連製品の受注増加、国内初の偽造防止技術を付与した新規セキュリティ用紙の販売開始により販売数量・金額ともに前期を上回る。
- 特殊印刷用紙は、国内外での複数の新製品投入の効果発現に時間を要し、販売数量・金額ともに前期を下回る。



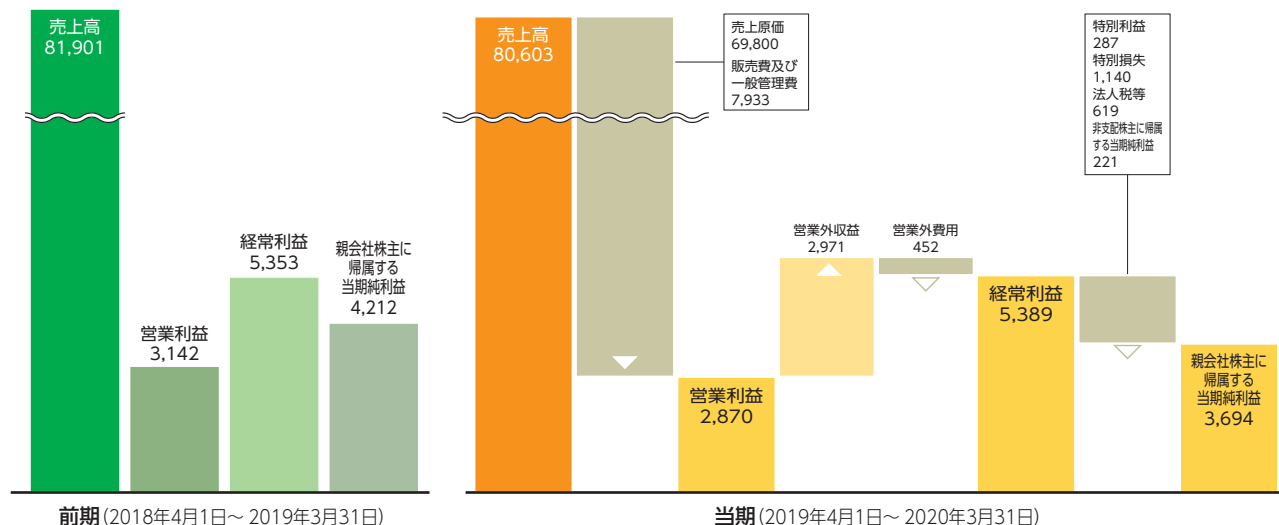
生活商品事業

- ペーパータオルは、原燃料高騰を緩和するため販売価格への転嫁を進めた影響が残り、販売数量が前期を下回る。
- トイレレットペーパーは、販売数量が堅調に推移したとともに、販売価格の値上げ効果もあり、大幅な増益。

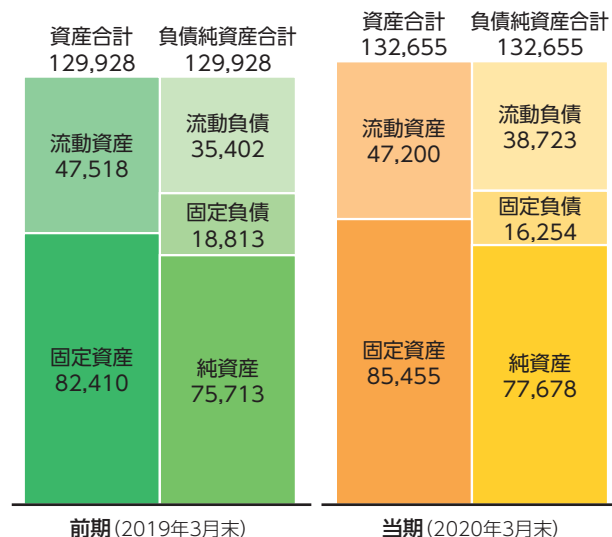


連結財務諸表

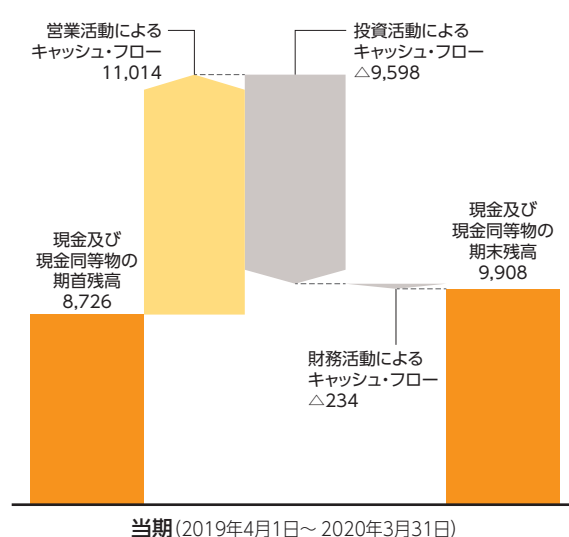
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



●令和元年度「なでしこ銘柄」に選定

当社は、2020年3月女性活躍推進に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が選定する令和元年度「なでしこ銘柄」に初めて選定されました。

当社では、女性や高齢者、障がい者など、多様な人材が個々の能力を最大限に発揮できる環境の整備を喫緊の課題とし、この実現に向けて、2016年1月にダイバーシティ推進のためのプロジェクトを発足して以来、推進体制の構築、意識改革、キャリア形成支援、柔軟な働き方の実現など様々な施策に継続的に取り組んでいます。また、女性取締役や女性監査役を含めた実効性の高いガバナンス体制に取り組み、社会の要請に対応した組織体制の構築と運営を図っています。今後も、多様な属性の人材が一人ひとり成長と働きがいを実感できる労働環境の整備を行い、明るく生き生きと、誇りを持ち、夢を持って働ける会社を目指します。



ダイバーシティ推進の取り組み

<https://www.tt-paper.co.jp/csr/society/climate/women/>

●健康経営優良法人2020に認定

当社は、2020年3月「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として、経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人2020（大規模法人部門）」に初めて認定されました。

当社は「特種東海製紙 健康経営宣言」のもと、定期健康診断100%受診や二次検査受診勧奨の徹底を初めとした健康維持増進の取り組み、がん検診の受診推奨および支援などの疾病予防事業、ストレスチェック結果に基づく職場環境の改善などのメンタルヘルス対策、更には柔軟な働き方を支援する制度拡充などに注力しました。

現状の取り組みで十分であると満足することなく、従業員一人ひとりが心身ともに健康で安心して働ける会社であり続けるよう、本質的な健康経営を目指し努めてまいります。



特種東海製紙 健康経営宣言

<https://www.tt-paper.co.jp/csr/safety-c/hygiene/>

第13期期末配当金について

第13期期末配当金は、当期の業績ならびに今後の事業展開等を勘案した上で、1株当たり50円をお支払いすることが当社第13回定時株主総会で決議されました。配当金のお支払いは2020年6月29日より開始させていただきます。

決議	2020年6月26日(第13回定時株主総会)
株式の種類	普通株式
配当金の総額	694,466,900円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	50円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年6月29日

役員 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	松田 裕司
取締役	専務執行役員	大島 一宏
取締役	常務執行役員	関根 常夫
取締役	常務執行役員	柳川 勝彦
取締役	執行役員	渡邊 克宏
取締役	執行役員	毛利 豊寿
取締役	執行役員	大沼 裕之
取締役	執行役員	佐野 倫明
取締役	(社外)	金澤 恭子
取締役 [新任]	(社外)	磯貝 明
常勤監査役		河合 稔
監査役	(社外)	上田 廣美
監査役	(社外)	長坂 隆

会社概要 (2020年3月31日現在)

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙類等の製造・加工・販売および子会社の経営管理等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (コード: 3708)
設立年月日	2007年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都中央区八重洲2丁目4番地1号
事業所	三島工場、岐阜工場

グループ企業 (2020年6月26日現在)

会社名	主な事業
新東海製紙株式会社	紙パルプの製造・販売
特種東海マテリアルズ株式会社	製紙原料の仕入・販売等
株式会社特種東海フォレスト	土木・建築・造園・山林・観光事業他
株式会社レックス	廃棄物の収集、運搬、加工処理・売買
静岡ロジスティクス株式会社	運送業、倉庫業、リース業、酒類販売
株式会社TTトレーディング	特殊機能紙・保護紙・画材用紙・エレクトロニクス関連用紙、加工品等の販売
株式会社トライフ	ペーパータオル・ラミネート製品の製造・販売等
特種東海エコロジー株式会社	家庭紙(トイレットペーパー)の製造・販売
新東海ロジスティクス株式会社	構内作業業務・運送業
株式会社駿河サービス工業	廃棄物の収集・運搬・処分
十山株式会社	社有林管理、酒類等の製造・加工・販売・輸出入、娯楽・宿泊等の施設運営・経営

株主優待品のご案内

当社は日頃の株主の皆様の格別なご高配に感謝するとともに、株主優待を通じて個人投資家を中心に株主層の拡大を図りつつ、より多くの株主様に当社ならびに当社グループへのご理解を深めていただくことを目的に株主優待制度を導入しております。

ご優待品は8月17日から9月18日頃までにお届けする予定でございますので、ご愛用いただければ幸いです。

なお、ご優待品を指定いただかなかった場合、またはご指定が期日に間に合わなかった場合は保有株式数と保有期間に応じて「タウパー・ポップペーパー」をお届けいたしますのでご了承ください。

また、9月末日基準の株主様に贈呈しております「当社特製カレンダー」は2019年9月末日時点の当社株主名簿に記載された株主の皆様への贈呈をもちまして廃止とさせていただきます。

タウパー・ポップペーパー
(株トライフ製品)



トイレットペーパー
12ロール入り 8パック
(特種東海エコロジー®製品)



高級トイレットペーパー
6ロール×8パック
(特種東海エコロジー®製品)



保有期間	保有株式数	優待内容
3年未満	300株未満	図書カード1,000円
	300株以上 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー (Mサイズ 200枚×12個) ②トイレットペーパー 12ロール (105mm×27.5m ダブル) ×8パック
3年以上	300株未満 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー (Mサイズ 200枚×12個) ②トイレットペーパー 12ロール (105mm×27.5m ダブル) ×8パック
	300株以上 (選択制)	①タウパー・ポップペーパー (Mサイズ 200枚×18個) ②高級トイレットペーパー 6ロール (107mm×85m ダブル) ×8パック

※保有期間と保有株式数は、当社株主名簿が基準となります。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金および株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。)

公告方法 当社ホームページ上に掲載します。
<https://www.tt-paper.co.jp/>
 ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

単元未満株式買取りおよび買増し制度のご案内

単元未満株式 (1~99株) につきましては、証券取引所での売買を行うことができませんが、当社では単元未満株式 (1~99株) の買取りおよび買増し制度を実施しており、単元未満株式をご売却またはご購入することができます。

単元未満株式買取り制度

株主様がご所有する単元未満株式を株主様のご請求により、当社が買い取らせていただく制度です。

単元未満株式買増し制度

株主様がご所有する単元未満株式と合わせて1単元 (100株) となるよう不足分の単元未満株式の買増しを当社にご請求いただく制度です。

お手続きについて

買取り請求 (ご売却)、買増し請求 (ご購入) に関するご相談、お問い合わせは、お取引の証券会社または上記の当社株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部) までお申し出ください。

